

## 補助金等支出明細書

1. 補助金等の名称	平成20年度CDM/JI事業調査(委託費)	
2. 事業の目的及び内容		
(1) 目的	我が国は、京都議定書目標達成計画において、温室効果ガス1990年比6%削減のうち「クリーン開発メカニズム(CDM)」、「共同実施(JI)」等京都メカニズムの活用により1.6%分を見込んでいます。また、温暖化対策と同時に途上国等における公害対策等にも資する対策の実施が強く期待されています。 本業務は、我が国の民間事業者によるCDM/JIプロジェクトへの取り組みを支援し、プロジェクトの実施に関するノウハウ・知見等を蓄積することを目的とする。	
(2) 具体的な内容	ア. 民間事業者の公募・選定、調査案件の進捗状況管理・取り纏め等 (1)京都メカニズムを利用した公害対策と温暖化対策のコベネフィット実現支援等事業調査 温室効果ガスの排出削減するCDM/JIプロジェクト、特に温暖化対策と公害対策のコベネフィットを実現するCDMプロジェクトの調査案件について、民間事業者やNPO等を対象として公募を行い、専門家等による第三者委員会の審査を経て採択し、実現可能性調査の進捗状況管理・取り纏めを行う。 (2)情報普及啓発活動 (1)の実施可能性調査の結果やCDM/JIに関する専門的事項等をウェブサイトを通じて提供するとともに、平成19年度のFS調査実施団体からの調査結果の報告、CDM/JIに関する最新情報の提供等を行うCDMシンポジウムを開催し、CDM/JIに取り組む事業者には有益な情報を提供する。 イ. CDM/JI実現可能性調査(下の6.(1)に該当) ア. (1)で採択された調査案件について、調査団体に委託して調査を実施する。 (契約書でア、イ別の金額を明記し、受託者において別個に資金管理している。)	
3. 交付先の公益法人の名称	財団法人地球環境センター	
4. 交付実績額	340,482 千円(A)	
5. 補助金等における管理費		
(1) 人件費	24,247 千円	
(2) 一般管理費	4,394 千円	
(3) その他の管理費		
	内容	金額
		千円
	合計	千円
6. 外部への支出		
(1) 外部に再補助・再委託等されているものに関する支出		
	支出内容	支出先 金額
	CDM/JI実施可能性調査	20調査実施団体 306,658 千円
	合計	306,658 千円(B)
(2) (1)以外の支出		
	支出内容	支出先 金額
	旅費(現地調査旅費、委員会委員等交通費等)	運輸事業者、委員等 2,873 千円
	諸謝金(委員会委員謝金等)	委員等 562 千円
	賃金(調査補助要員賃金)	人材派遣会社 404 千円
	借損料(CDMシンポジウム会場借上料等)	貸会場業者等 416 千円
	印刷製本費(報告書、シンポジウム配布資料等)	印刷業者 710 千円
	会議費(委員会等)	弁当業者等 32 千円
	通信運搬費(CDMシンポジウム等資料運搬費等)	郵送業者 132 千円
	消耗品費(事務用品)	物品販売業者 45 千円
	雑役務費(報告書翻訳費)	翻訳業者 9 千円
	合計	5,183 千円
7. その他		
	内容	金額
	合計	0 千円
8. 再補助・再委託等の割合	90.1%(B/A)*	

※2. (2)のイの業務を除いた業務に係る再補助・再委託等の割合は0%